

会派幹事長の

新年の抱負

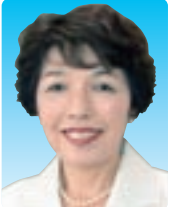
「未来のために」地域密着・信頼と責任の目黒区政を実行

自由民主党目黒区議団 幹事長 栗山 よしじ

新年明けましておめでとうございます。常日頃から自民党目黒区議団に温かいご支援ありがとうございます。

さて、目黒区政におきましては景気の低迷など諸要件により、特別区税と特別区交付金の98億円の減収や将来的な基金の枯渇の見通しなど、厳しい財政運営が迫られる状況になりました。行政側からは、区財政の立直しのための36事業の見直しを議会に提案されました。自民党目黒区議団としても区財政と区民生活に鑑み、必要なもの、削減すべきものをきちんと意見として伝えてきております。予算要望においては区民の皆様のご要望をお伺いしながら必要な施策を精査し、最重要課題・重要課題とさせていただきます。一方、検討すべき

事業や複合化などすべき施設に関しては、自民党目黒区議団独自の財政対策提案を行いました。さらに、「少子高齢化」と「街づくり」について2つのプロジェクトチームをつくり、区民の皆様に政策提言をさせていただいたところです。長年にわたり自民党目黒区議団は多くの方々からご信頼をいただいておりますが、今後も区議会最大会派として区民の皆様のために区政運営において責任を果たしていく所存です。少子高齢化が進む中で、持続可能な社会を目指し、「未来のために」力を尽くして参ります。本年も常に地域と身近に接しております自民党目黒区議団にさらなるご指導をお願い申し上げて、ご挨拶とさせていただきます。

 おのせ 康裕 〒153-0051 上目黒 4-21-8 ☎ 3792-5199 企総	 さとう 佐藤 昇 〒152-0001 中央町 1-3-7 ☎ 3712-0399 企総	 あかぎ 赤城 ゆたか 〒153-0052 祐天寺 2-19-10 ☎ 3793-0567 生福	 そうだ 次郎 〒153-0053 五本木 2-6-9 ☎ 3760-4031 都環／議運	 たじま 田島 けんじ 〒152-0032 平町 2-16-4 ☎ 3723-2829 文教
 いちざわ よしのり 市沢 芳範 〒153-0041 駒場 1-34-10 ☎ 3485-2462 文教／議運	 いいた みちこ 飯田 倫子 〒152-0033 大岡山 1-27-8 ☎ 3717-3760 都環	 くりやま 栗山 よしじ 〒152-0035 自由が丘 2-6-19 ☎ 3717-3225 文教／議運	 はしもと けんいち 橋本 欣一 〒152-0004 鷹番 1-5-7 ☎ 3712-0960 生福／議運	 いとう 伊藤 よしあき 〒152-0003 碑文谷 1-23-19 ☎ 3716-9155 都環
 いのう こうじ 弘三 〒153-0051 上目黒 3-21-28-205 ☎ 5725-1388 企総	 いまい れい子 今井 れい子 〒152-0002 目黒本町 4-13-1 ☎ 3712-6570 都環	 にの み や けいきち 二ノ宮 啓吉 〒153-0064 下目黒 3-11-10 ☎ 3711-6623 生福	 みやざわ のぶ 宮沢 信男 〒152-0023 八雲 2-25-12 ☎ 3718-8505 生福／議運	

聖域なき支出削減をさらに。生活第一の区政に

民主・区民会議 幹事長 富士見 大郎

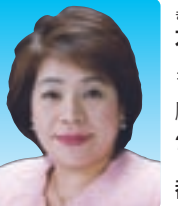
新年あけましておめでとうございます。民主・区民会議を代表し、新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は、米国発の不況の影響が続くなか、目黒区の収入も大幅に落ち込みました。区の貯金も減少しています。

民主・区民会議は区民の生活を守るため、待機児童ゼロを推進し、特養ホームの新設を実施計画に決定させました。そして、それらの財源確保に向けた行財政改革を提唱、100億円の収入減少に対応して50億円に及ぶ支出削減を実現しました。議会費も聖域ではありません。4年間で6千万円以上を節約しました。今後は外郭団体や保養施設等にも切り込み、健全な目黒区財政を創り出すために全力を尽くして参ります。

無駄なだけの事業はなく、恩恵を受けている人たちは事業の存続を願います。しかし、それをすべて聞いていたら改革はできません。また、区議会議員が、行政側にあれもやれこれもやれと要望するだけの時代は終わりました。広い視点でバランス感覚をもって判断していくのが、議員の責務だと考えています。今後、必要な時には必要な負担を区民の皆さまにお願いすることもあるでしょう。しかし議会もまた、理解していただけるだけの説明責任を果たしていかなくはなりません。

将来世代の負担を軽減するため、今の時代で対応できることは、今の時代で解決していく。不要不急の事業をしっかりと仕分けていく。そのために力を貸してください。目黒区を良くするため、ともに頑張って参りましょう。

 こうの あかね 香野 あかね 〒152-0003 碑文谷 6-1-18-308 ☎ 3716-5987 文教	 ふじみ たいろう 富士見 大郎 〒153-0063 目黒 3-10-25 ☎ 5724-5550 企総／議運	 まつだ てつや 松田 哲也 〒153-0053 五本木 3-20-2-104 ☎ 6412-8041 都環／議運	 かつひこ つちや 克彦 〒153-0051 上目黒 5-18-2 ☎ 5704-0422 企総
 かもしだ りえ 鴨志田 リエ 〒153-0051 上目黒 3-20-6 ☎ 3715-7313 文教	 きむら ようこ 木村 洋子 〒152-0004 鷹番 2-21-10-504 ☎ 3760-1617 都環	 あおき さなえ 青木 早苗 〒152-0011 原町 2-7-11 ☎ 3716-0206 生福	

暮らし守る財源を 堂々と国や都に主張する区政に

日本共産党目黒区議団 幹事長 森 美彦

新年おめでとうございます。4月はいっせい地方選挙です。格差と貧困を拡げてきた古い政治は政権交代後も引き継がれ、区民生活と地方自治を直撃しています。日本共産党は、庶民増税と社会保障費削減の「構造改革」を容認する区政を追及してきました。低賃金で不安定な雇用をひろげ、安全性を犠牲にする民営化は、地域経済も地域社会もだめにしていけばかりです。

待機児が増え保育園に入園できるか不安。待機者が1000人近くいるのに特養ホームの建設が2年延期されてがっかり。高齢者福祉住宅に落選してばかりなのに福祉住宅のために買ったJ R跡地を営利企業に貸すなんて許せない。区立幼稚園の廃園には納得できない。国保料値上げと保険証取り上げやめて…。切実な暮らしの声や怒りが渦巻いています。

安心できる医療と介護へ、雇用は正社員が当たり前の社会へ、大企業応援から中小零細業者の支援へ、政策転換しなければ、景気回復も経済成長も安定した税収さえも見込めません。

国は「地域主権」「ひもつき補助金から一括交付金へ」などと言って自治体の財源をさらに削ろうとしています。これからの区政は、国や東京都のやることを容認する区政ではなく、住民の暮らしを守るという自治体の立場から、財源確保を含めて、堂々と国や都に主張する区政に転換させる必要があります。

そのためにも、住民自治の確立に向けた住民参加の仕組みを作り、子育て、介護、医療、環境など各分野の具体策を積極的に提案します。

 ほしみ てい子 星見 てい子 〒152-0033 大岡山 1-19-6 ☎ 5729-4531 生福	 いわさき ふみひろ 岩崎 ふみひろ 〒152-0002 目黒本町 6-3-1-303 ☎ 3713-6800 企総	 いしかわ きょうこ 石川 恭子 〒153-0052 祐天寺 2-19-15 ☎ 3711-9735 都環	 もり よしひこ 森 美彦 〒153-0044 大橋 1-7-2-101 ☎ 3496-4704 文教／議運
--	---	--	---

議会を事業仕分けすべし! さらに区民の皆さんと共に!

無所属・目黒独歩の会 幹事長 坂本 史子

目黒区版事業仕分けで27億円の財源捻出。これは困窮する区財政を巡るひとこまだ。財政再建に寄与するため、目黒独歩の会はせめて職員並の議員報酬等引き下げ率を主張した。審議会でも区民委員からなぜ議員は削減しないのかとの質問が相次いだ。が、頑迷な議会多数派は2,000円への費用弁償引き下げのみでお茶を濁したのだ。

かたや名古屋市、議会リコールは後出しじゃんけんでの不成立の危機を乗り越えたが、選挙管理委員会委員の3人は議員退職者であり、身内をかばったも同然。目黒区も天下り元議員2人である。こんなおかしなことがまかり通ってイイノカ。

このままだと2年後には20億円ものお金が不足する。議員のおねだり体質、区長のばらまき体質が一因だとしても、より根元的な自治体変革が必要だ。その一つとして、今の議会は、がらがらぼんにする。

職業議員は、ホントは何人必要なのか? 現在36人分で4億円余の件費だが、その範囲内で多くの区民に議員になってもらう手もある。介護士や建築士など専門性をもった人や行政のプロの区職員など、職を辞さないで議員になれる制度と、法改正ももちろん必要だ。

目黒区を名実とも区民本位につくり変えるため、独歩の会は頑張り抜く決意だ。

 すどう けんいち 須藤 甚一郎 〒152-0034 緑が丘 1-11-3 ☎ 3723-8167 生福	 さかちと ふみこ 坂本 史子 〒152-0001 中央町 1-12-14-202 ☎ 3715-1064 企総／議運	 ますだ のぶお 増田 宜男 区内転居予定のため、本人の意向により住所を掲載しておりません ☎ 3718-6695 都環	 うめはら たつろう 梅原 たつろう 〒153-0041 駒場 1-40-11 ☎ 3468-5086 文教
---	--	---	---

希望と勇気で、応戦勝利の目黒区政めざして!!

公明党目黒区議団 幹事長 石橋 ひとし

あけましておめでとうございます。本年も皆様お一人お一人が、益々ご健康で安穩の年でありますようお祈り申し上げます。

昨年は、リーマン・ショックを引きずり、第2位の経済大国を中国に譲りました。華々しく登場した新政権も迷走を続け、民意は「あきれ」から「怒り」に変わりつつあります。

一方、N P T再検討会議(核拡散防止条約)で、青木区長は区民を代表し潘基文国連事務総長に核廃絶の要請書を提出しました。会議では最終文書で核兵器禁止条約に言及し、「核兵器の脅威に対する絶対的な保証は、その廃絶以外にない」と確認され、被爆地の人々を中心に多くの方々から希望の灯をともしました。また、上場企業の業績が、予想を上回って改善しているとの報道も見られる

ようになりました。歴史学者トインビー博士は「歴史は挑戦と応戦である」、また、ある碩学は「暗闇が深ければ深いほど、暁は近い」といい、今ほど民力・耐力・智力が試されているときはありません。

目黒区では、平成23年度の歳入が95億円ほど減ると試算されています。区民の生命・健康・財産への影響度、事業の緊急度を考慮し、財政見直し作業が進んでいます。

公明党目黒区議団は、事業見直しの検証はもとより、行政サービスの担い手側にムダがないか総点検するなど、生活に影響を及ぼさないよう論陣を張ってまいります。皆様が困っていることに誰よりも真剣、迅速に頑張ります。なんでも言って下さい。ご支援の程よろしく願います。

 むとう まさひろ 武藤 まさひろ 〒152-0023 八雲 4-5-20 ☎ 3718-8234 企総	 いしばし ひとし 石橋 ひとし 〒153-0042 青葉台 3-12-17 ☎ 6661-2339 生福／議運	 せき けんいち 関 けんいち 〒152-0002 目黒本町 5-30-21 ☎ 3791-3953 文教
---	---	--

会派に属さない議員

 くどう はる代 工藤 はる代 〒152-0003 碑文谷 2-10-23 ☎ 3791-8069 企総	 あんど じゅう 戸沢 二郎 〒153-0065 中町 1-5-10 ☎ 3716-7755 生福	 あめみや まさひろ 雨宮 正弘 〒152-0011 原町 1-10-14 ☎ 3712-3100 文教
---	--	---

議員個人による年賀状など時候のあいさつ状は、公職選挙法により禁止されています。
新年のごあいさつは、本紙をもって代えさせていただきます。

委員会名の略称 企総＝企画総務委員会 都環＝都市環境委員会 議運＝議会運営委員会	生福＝生活福祉委員会 文教＝文教・子ども委員会
---	----------------------------